

【岡山市】感染状況・療養状況の分析（令和4年5月15日時点）

令和4年5月20日
第58回新型コロナウイルス
感染症対策本部会議資料
保健福祉社
警戒レベル

総括コメント

多数の感染者が発生
引き続き警戒が必要

新規陽性者は人口10万人当
たり302.8人と増加。陽性者にお
ける割合は、10代と20代で増加
し、過半数を占める。

GWの人流増加のためか、若
い世代での陽性者の増加が目
立つ。

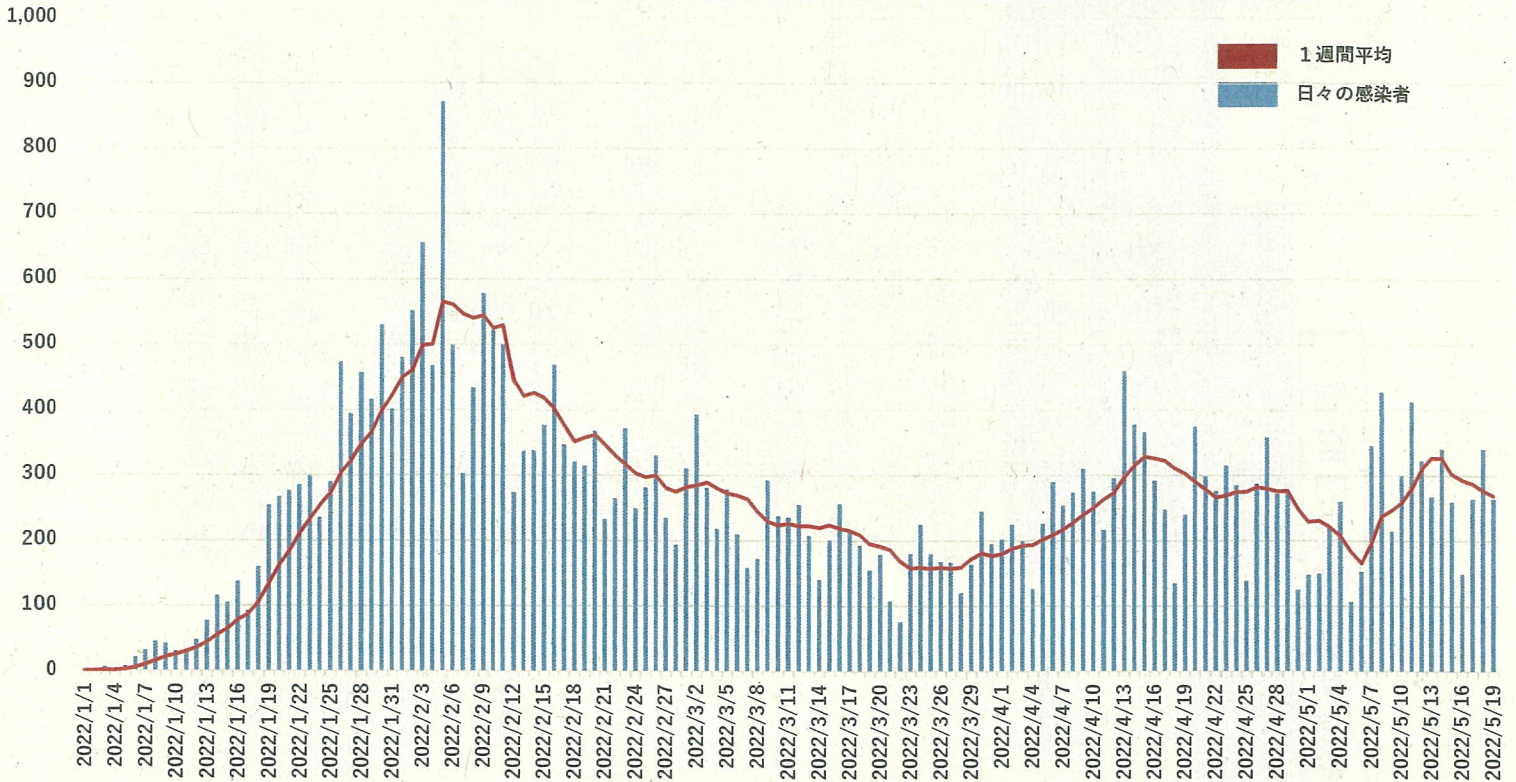
今後、他の世代への感染拡
大が懸念される。特に高齢者
の感染状況と医療への影響に
注視する必要がある。

更なる拡大を予防するため、
ワクチン接種と、基本的感染防
止対策徹底が必要。

区分	モニタリング項目 過去1週間合計（月曜日～日曜日）	前回の数値 （5月8日時点）	現在の数値 （5月15日時点）	前回のとの 比較
感染状況	①新規陽性者数	1,666人 (238.0人)	2,120人 (302.8人)	↑
	総数 (人口10万人当たり)			
	60歳以上 (総数に占める割合)	113人 (6.8%)	144人 (6.8%)	→
	②区別			
	新規陽性者数	565人 (判明分のみで)	681人 (判明分のみで)	→
	北区	461人 (判明分のみで)	499人 (判明分のみで)	→
	中区	372人 (判明分のみで)	431人 (判明分のみで)	→
	東区	176人 (判明分のみで)	205人 (判明分のみで)	→
	南区	321人 (判明分のみで)	376人 (判明分のみで)	→
	③新規陽性者における 接触歴不明者	52.1% (判明分のみで)	55.5% (判明分のみで)	→
療養状況	④PCR検査数と陽性率(速報値)	4,580件 (36.4%)	6,012件 (35.2%)	↑
	⑤入院患者数	37人	39人	→
	⑥宿泊療養者数	38人	51人	↑
	⑦自宅療養者数	1,353人	2,134人	↑
	⑧療養者数（人口10万人当たり）	204.0人	317.7人	↑

これまでの感染者の推移

R4.1.1~R4.5.19発表分まで



発症日別の感染者の推移(概要一覧)

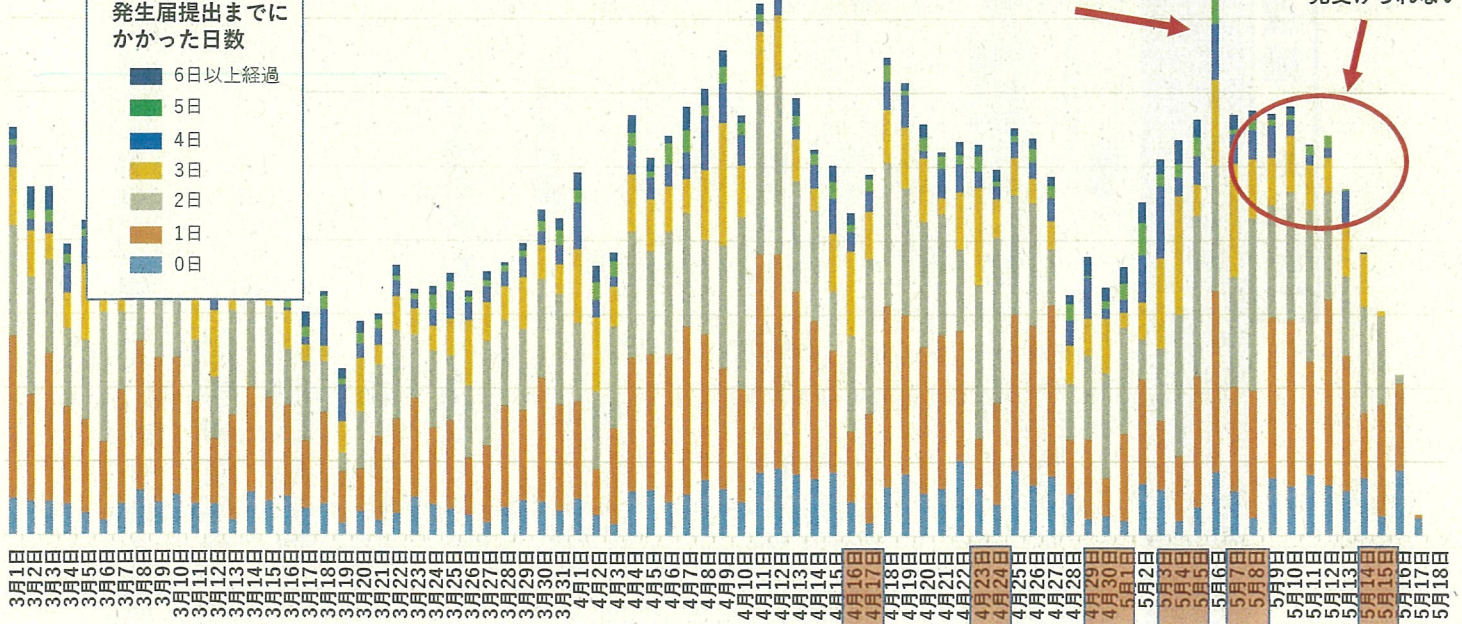
令和4年3月以降届出の19,055人のうち発症日が入力されている18,583人のデータ
(令和4年5月18日届出分まで)

発症してから、
発生届提出までに
かかった日数

- 6日以上経過
- 5日
- 4日
- 3日
- 2日
- 1日
- 0日

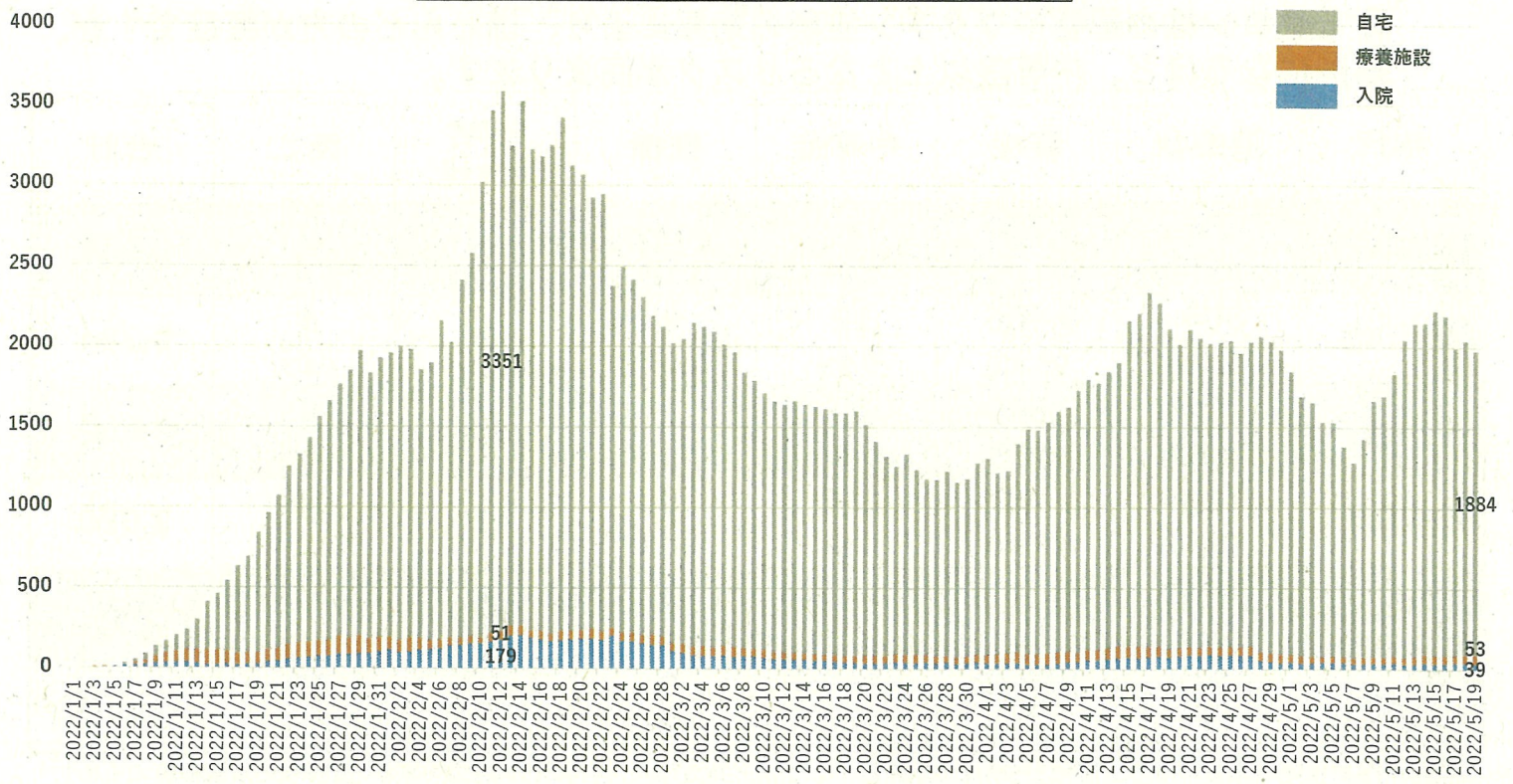
5月6日が発症のピーク
→感染のピークは5月3~5日の3連休

増加傾向は
見受けられない



感染者の療養状況（発表日別）

R4.1.1～R4.5.19発表分まで

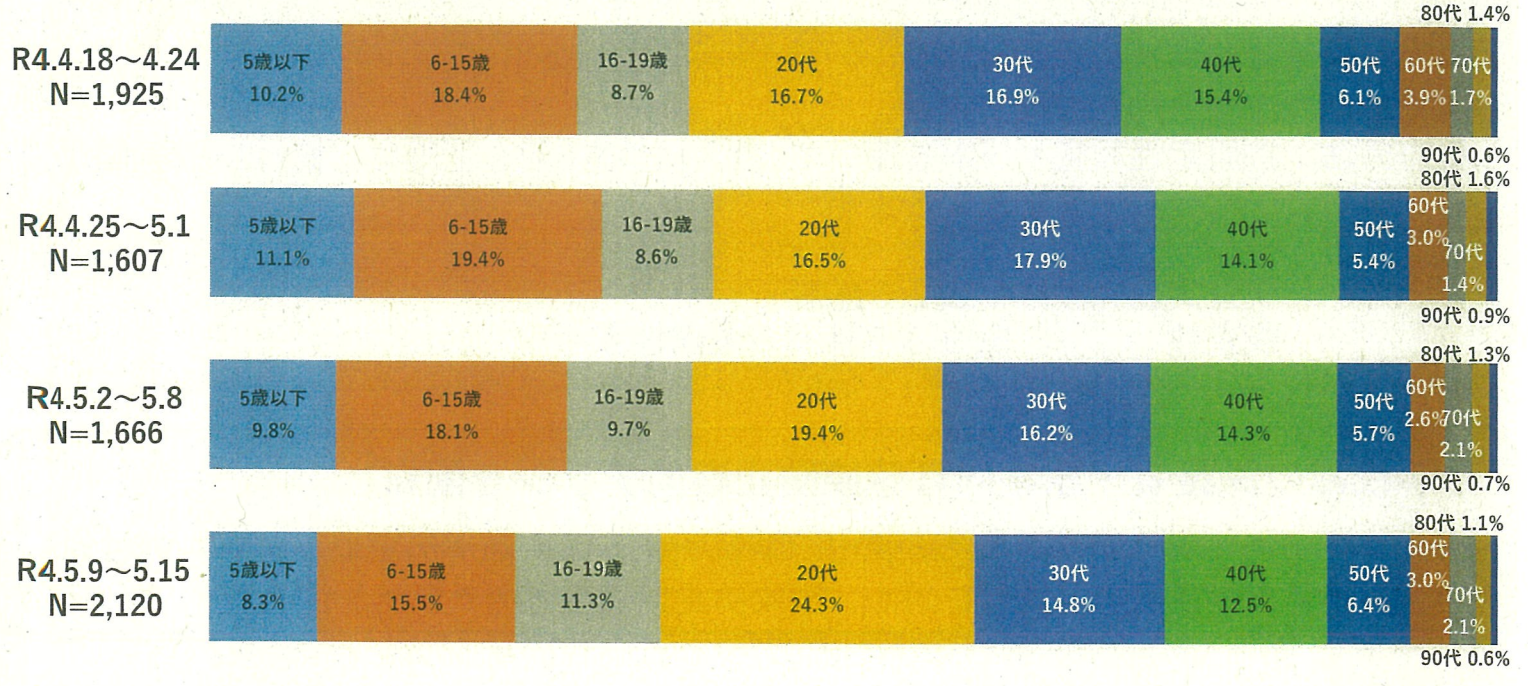


感染者の年代の比較

【参考】岡山市の年齢構成（R4.4月統計月報より）

5歳以下	4.8%	30代	11.5%	70代	12.2%
6-15歳	9.2%	40代	14.5%	80代	6.9%
16-19歳	3.8%	50代	13.1%	90代以上	2.1%
20代	10.8%	60代	11.1%		

高齢者の割合は低く、20代以下の割合が過半数を占めています。



令和4年1月以降の感染者の病状

オミクロン株の影響やワクチン接種の効果により、ほとんどの方が軽症ですが、高齢になるほど、中等症以上となるリスクが高まります。

年代	無症状	軽症	中等症	重症	不明 管外移管等	死亡	合計
10代以下	435 4.6%	8,990 95.4%	2 0.0%	0 0.0%	0	0 0.0%	9,427
20-30代	304 3.1%	9,466 96.8%	12 0.1%	0 0.0%	2	0 0.0%	9,784
40-50代	295 4.8%	5,860 94.4%	50 0.8%	1 0.0%	3	0 0.0%	6,209
60-70代	123 6.1%	1,767 87.5%	112 5.5%	5 0.2%	1	12 0.6%	2,020
80代以上	87 9.3%	669 71.3%	141 15.0%	3 0.3%	0	38 4.1%	938
合計	1,244 4.4%	26,752 94.3%	317 1.1%	9 0.0%	6	50 0.2%	28,378

令和4年1月以降感染者のうち、5月15日時点で療養終了している28,378人（判明分のみ）の病状（療養中の最重症時のもの）

オミクロン株の特徴を踏まえた高齢者施設や学校園等における感染防止策の強化・徹底

●高齢者施設等従業員への抗原検査キットを用いた積極的な検査を実施

対 象：高齢者入所施設等（市内約400箇所）の従業員約12,000人

実施時期：令和4年4月28日～

検査方法：抗原定性検査キットを用いて、1人につき6回を上限に、概ね1～2週間に一度の定期的な検査を実施

実施状況：4月28日～5月13日までの実績

検査実施施設数 220施設

検査数 5,995件（うち陽性5件）

●学校園の保護者・家庭向け感染防止啓発チラシを配布

10代以下の年少者の感染割合が高く、その大半が家庭内での感染と考えられるため、改めて、学校園の保護者に対し、感染防止に係る啓発チラシを配布。

市民のみなさんへお願い

(1) ワクチン接種

発症予防・重症化予防のため、3回目のワクチン接種は、その種類に関わらず、時期が来れば、早めの接種をお願いします。

若年者でもいわゆる“後遺症”が見られるといわれており、重症化しやすい高齢者はもとより、若年者も自らの健康を守るために接種をお願いします。

(2) 基本的感染防止対策の徹底

オミクロン株においても基本的感染対策は有効です。

混雑した場所や換気が悪く大人数・大声を出すような場面・場所を避け、いつも会う人と少人数で行動しましょう。

(3) 体調管理と早期検査

軽度の発熱、倦怠感など少しでも体調が悪ければ、外出を控え、医療機関を受診しましょう。現在、岡山市内約320の医療機関でPCR検査が実施可能です。事前に連絡のうえ受診してください。

診療・検査医療機関はこちら <https://www.pref.okayama.jp/page/718423.html#hatunetu-gairai>
医療機関などがわからない場合は、受診相談センター（086-803-1360）へ。

